



号外
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

<発行>
民主党参议院比例区第37総支部
〒822-0022
福岡県直方市知古 764-1
☎0949-22-0574

2008.07
kusuo-report
Since2007.09 Vol.11



国民あつての日本
国民の生活が第一
第一六九回 通常国会 閉会
一月十五日に閉会した臨時国会のすぐ三日後の一月十八日に召集された通常国会が、六月二十一日に閉会しました。
今国会は、道路特定財源とガソリン税(揮発油税)の暫定税率における道路特定財源改革、後期高齢者医療制度の廃止、消えた年金5千万件について、幕引きをさせない様に踏ん張りました。そして国会終盤には、民主党主導により「憲政史上初めて総理大臣問責決議案を参議院で可決」させ、さらには衆院山口2区補欠選挙、沖縄県議選においても民主党が勝利を収める等、いよいよ政権交代への機運の高まりが感じられる国会でもありました。

鳩山幹事長は、閉会記者会見において、「メディア等では「ねじれ国会」と称されたが、ある意味で新しい国会のあり方が求められたとの見方も示し、そのなかで、六十八本の議員立法を提出して民主党主導で十四本の法案を成立させたことを明らかにしました。(別表参照)また、国家公務員制度改革基本法案に象徴されるように、政府案を大幅に修正させ民主党の思いをほぼ乗せた形で成立させた例もあるとしました。また、参議院で民主党が多数派を占めたことで、人道的な法案を含め、国民の声を反映する形で成立した法案が多数あると説明。「反対ばかりの野党とはまるで違う。政府に修正を求め、成立させてきた。そのような新しい国会になりました。」と語りました。



両院議員総会において

そして小沢代表も両院議員総会にて、この国会を振り返り「参議院で過半数を我々に与えてくれた国民の皆さんの期待に100%とは言わないが、努力して十分にこたえられたのではないかと評価するとともに、解散・総選挙について「秋以降、中国、アメリカを含めて大きく変化する。外需頼みの経済、アメリカ頼みの外交という運営は困難になる。9月以降、暮れから年明けに総選挙は必ず行われる可能性が強い」としたうえで、「全員野球で政権を目指して頑張っていたいただきたい」と、選挙態勢を急ぐよう檄をとばしました。

第169回通常国会の民主党議員立法活動の概観

第169回通常国会において民主党が法文化した86法案のうち、68法案を国会に提出。その中で14法案を成立させた。また、政府提出の8法案を民主党の主張を踏まえた修正を行なった上で可決させた。

民主党の法案あるいは政策に与党が歩み寄りした法案(14法案)

Table listing 14 bills passed by the DPJ, including laws on mobile phone services, internet safety, and disaster relief.

民主党の主張を踏まえた修正を行い可決した政府提出法案(8法案)

Table listing 8 bills passed by the DPJ with amendments, including laws on local taxes, infectious diseases, and global warming.

教育改革へ一歩前進

大島議員提出法案が可決・成立

三月十八日に大島九州男自身が法案提出者として、小幡幹雄参議院事務総長に「教科書バリアフリー法案」を提出しました。この法案は、すべての子どもの学ぶ機会を保障する観点から、国と教科書会社が拡大教科書発行に責任を持つというように制度改革を行うというものです。その後、本法案をベースに与野党協議を行い、「障害のある児童および生徒のための教科書用特定図書等の普及の促進等に関する法律案」として超党派議員立法を提案。そして参議院を経て六月十日に衆議院で可決・成立されました。この間、文部科学省は拡大教科書の作成体制を充実させる方針を決め、四月二十五日、教科書会社に拡大教科書の発行を促し、より円滑な供給を目指すための検討会議」を発

また、この法案の他に、学校の管理下での地震・火災等の災害、実験や登下校中の事故、犯罪行為施設設備からの有害な物質の発生などを原因とする、児童生徒が心身に受ける被害の未然防止・拡大防止・通常の学校生活の回復・被害救済などを基本理念として盛り込んだ「学校安全対策基本法案」を五月二十七日に大島九州男自身が法案提出者として参議院に提出しました。

